指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名			山梨県立フラワーセンター			
指定管理者		±	(株)ハイジの村		所管課	花き農水産課
指定期間			平成18年4月1日~平成21年3月31日			
施設の使命・役割(運営目標)		ò·役割(運営目標)	化さ主座の旅典に負すること			
指定管理者が行う業務		が行う業務			及び設備器具の維持保全に関する業務 に関する講習会及び催しの実施に関する業務	
維持管理業務の評価			計画どおり実施し、良好であった。 経年による老朽箇所を補修し、施設の適正な維持管理に 努めた。		施設所管課の評価・指導内容 施設の維持管理業務については、計画どおり実施されており、施設・設備の不具合についても、速やかに適切に改善された。 [指導内容] 引き続き、計画的な施設の維持管理業務に取り組むとともに、利用者の安全確保に努めること。	
			があった。夏以降は、芝の量を減らし、植栽量を増やすなど花壇の充実に努めた。 イベントについては、計画どおり実施できた。 新聞などの広告宣伝の他、国際バラとガーデニングショーへの出展など県外でも施設のPRに努めた。		施設所管課の評価・指導内容 冬期以外の無休営業、イベント実施期間の営業時間の延長など、利用者へのサービス向上に努めている。 植栽については、パノラマ花壇や富士山花壇の他、各花壇において植栽の充実が図られた。 (指導内容) 除草については、時期により作業が集中することがあるので、適正な人員を配置するなど計画的に実施すること。 講習会、コンクール等については、参加者が極端に少ないものが見られるため、実施時期や内容の改善を図ること。	
利用者満足度調査	調査結果		満足度 満足したと回答した割合 維持管理:67.0% 運営業務(植栽):68.6% 総合的な満足度:77.1%		利用者の声 ・バラの回廊がきれいだった ・花後の手入れが悪い(バラが多かった) ・イルミネーションがきれいだった ・スタンプラリーが楽しめた ・もっとイベントがあればいいと思う	
	評(価		指定管理者の自己評価 パラの評価が高く、また、イルミネーションの評判もよかった。満足度も高く、利用者は満足していると思われる。		施設所管課の評価・指導内容 満足度は約80%であり、利用者は概ね満足していると考えられる。 [指導内容] 調査結果を踏まえ改善策を検討すること。また、利用者の 意向が把握できるよう調査時期や内容について検討して 実施すること。	
	利用者数		H19年度実績(人) 306.855	H 2 0 年度計画(人) 310.000	H 2 0 年度実績(人) 272.969	H21年度目標(人) 310.000
利用実績	評価				施設所管課の評価・指導内容 利用者数は、計画(前年実績)を下回る89%の達成率となったが、指定管理者導入前と比べると135%と大き〈伸びている。 [指導内容] 目標達成(利用者数の増加)に向けて、利用者サービスの向上が図られる事業の検討を進めること。	
	<u></u> 科目		1130年度計画額(四)	11.2.0 年 安全 建筑 / 田 /	差額(計画額・実績額)(円)	· ·
	収入	利用料金収入	H 2 0 年度計画額(円) 110,000,000	H20年度実績額(円)		
		指定管理料	110,000,000	96,941,912 0	, ,	, ,
		その他収入	287,770,000	271,891,953	, and the second se	
1127		計	397.770.000	368,833,865		
収支の状況	支出	н	385,210,000	384,572,204	, ,	, ,
		き(収入 - 支出)	12,560,000	-15,738,339	001,100	9,780,000
	評価		指定管理者の自己評価 植栽費の増加や施設の老朽化に伴う修繕費の増加などにより赤字となったが、これらは、利用者へのサービス向上、適正な施設管理を行う上で必要なものであった。		施設所管課の評価 管理運営上必要な経費が増加したが、適正な人員配置を	
施設の運営目標の達成状況		8目標の達成状況	利用者サービスが図られるよう様々な企画運営により、入園者数は、指定管理者制度導入前と比べて増加しているものの、開園当初の話題性も過ぎ、また、NHK大河ドラマ放映終了の影響もあり前年より減少し、目標が達成されなかった。 県産花きの使用率については、積極的な使用により、目標は達成された。			
総合的な評価及び改善事項			・各種業務は適正に実施され、利用者の満足度も高かった。 ・入園者数は前年より減少したものの、指定管理者制度導入前と比べて135%と増えている。 ・施設の維持管理は適切に行われており、利用者の安全確保が図られた。また、冬期以外の無休営業や夜間イベント実施期間における開園時間延長、趣向を凝らした各種事業の実施など、利用者サービスの向上を図り、適切な施設運営に努めている。 ・植栽については、初夏のパノラマ花壇に花がほとんどなく、雑草が目立つ状況であった。夏以降、改善が図られたが、今後は年間をとおして計画的な飾花と除草に努めること。また、パラ園は植栽本数を増やして充実が図られているが、病害虫防除、花殻摘みなど適正な管理に努めること。 ・施設の維持管理については、引き続き、適切な維持管理に努めるとともに、各種事業等の実施についても、より一層の利用者サービスの向上に努めること。			